

18	都市整備局	秋葉原地区の整備推進
事業概要	<p>本事業は、都用地と日本鉄道建設公団（旧国鉄清算事業団）用地を中心に、周辺地区を含めて一体的に整備し、IT関連産業の世界的な拠点を形成するものである。</p> <p>電気街が持つ魅力や世界的知名度に支えられた集客力を活用し、IT関連産業の集積を促進していくことにより、高付加価値なビジネス市場を創造する。</p>	
これまでの経過	<p>昭和50年 秋葉原貨物駅廃止</p> <p>平成元年度 神田市場の廃止</p> <p>平成5年度 つくば線（常磐新線）乗り入れ決定</p> <p>平成8年度 土地区画整理事業都市計画決定</p> <p>平成10年度 地区計画の都市計画決定</p> <p>平成12年度～ 国鉄清算事業団（現 日本鉄道建設公団国鉄清算事業本部）用地売却</p> <p>平成13年3月 「秋葉原地区まちづくりガイドライン」の策定</p> <p>平成14年3月 地区計画の都市計画変更</p> <p>平成14年3月 都用地の売却</p> <p>平成15年2月 秋葉原駐車場（UDX内）の都市計画決定</p> <p>平成15年5月 秋葉原ITセンター着工</p> <p>平成17年3月 秋葉原駅東口広場の一部が整備完了</p> <p>平成17年3月 ITセンターの一部（ダイビル）が竣工</p> <p>平成17年8月 つくばエクスプレス（常磐新線）が開業</p> <p>平成18年3月 秋葉原UDXが竣工</p> <p>平成23年3月 土地区画整理事業終了（換地処分公告）</p>	
現在の進行状況	<p>都は、平成13年3月に、「秋葉原地区まちづくりガイドライン」を策定した。秋葉原地区の持つポテンシャルや立地特性を活かしたまちの将来像を、産業構造を含め明らかにすることで、ハード・ソフト両面のまちづくりを誘導している。</p> <p>秋葉原地区で現在進行中の主な事業は以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 秋葉原駅付近地区まちづくり推進協議会の設置 	
今後の見通し		
問い合わせ先	都市整備局 都市づくり政策部 開発企画課	電話 03-5388-3243